

つながる4都市物語 2024 Vol.5



栄区でつながる
友好交流都市

栄区の本郷ふじやま公園から富士山を望む

じせだい 次世代につなぐ 栄区と友好交流都市の絆

かみごうしょうかっこうほうかこ 上郷小学校放課後キッズクラブ プログラム「栄区のお友だちのまち」

キッズクラブの子どもたち40人が参加し、冬休みの特別プログラムを実施しました。クイズや津軽三味線の演奏、読み聞かせなどを通じて、栄区と交流のある長野県栄村・青森県南部町・山形県高畠町について学びました。



★★ クイズ 部屋の四隅 ★★

「中学生がお菓子屋さんとトマトラスクをプロデュースしたのはどこのまち?」、子ども達は大盛り上がりで部屋の4つの隅に設けられた各都市のコーナーに移動します。正解は栄村。栄村産トマト入り「おひさまラスク」をお土産として配りました。

♪♪ 津軽三味線の生演奏 ♪♪
栄区民謡連盟の原田さんと高橋さんのお二人が津軽三味線を演奏してくださいました。南部町は民謡が盛んで、津軽じょんがら節の迫力に子ども達も聞き入っていました。他にも歌謡曲などの演奏もあり楽しんでいました。

□ 読み聞かせとお話 □

フレンズ☆SAKAE の大家のお姉さんによる栄区の民話「大山の雨ごい」の紙芝居と高畠町出身の浜田広介さんの童話「泣いた赤鬼」の読み聞かせをしました。これら者を演じた青鬼に涙を流す赤鬼のお話を聞き入っていました。

2024 もうすぐ春！ 各都市からの便り

山形県高畠町

平成29年友好交流宣言

青森県南部町

平成27年
友好交流協定

長野県 栄村

平成4年交流開始
平成25年友好交流協定

横浜市 栄区

南部町 北国に春を呼ぶ豊作

祈願の伝統行事「南部地方えんぶり」が開催され、太夫らの勇壮な舞や、子どもたちのかわいらしい大黒舞い、えびす舞いなどが披露されました。



栄村 スキー場は今シーズンも元気に営業しています。
小雪なシーズンですが、さかえ俱楽部スキー場では、様々なイベントを実施し来場されるお客様に楽しんでいただいています！

高畠町 山々に囲まれた高畠町の春は新緑と桜のコラボが素敵な季節。
そんな高畠の春を満喫頂けるイベント開催に向けて民間と協力して準備を頑張っています。



桂台中学校が菊(栄区の花)でつなぐ友好交流

桂台地域ケアプラザで園芸ボランティアをされている地域のみなさんは、3年前から桂台中学校の生徒たちと南部町、高畠町の食用菊の栽培をしています。最初の年はプランターに植えた80本の苗が5本しか育ちませんでしたが、みんなでてんぱらにしておいしくいただいたそうです。その後花壇を整備して、ほかの作物も栽培するようになり、菊の花も大切に育て��け、今年も紫と黄色の菊が収穫できました。個別支援級担当の先生は「友好交流都市の菊の栽培が、地域の方との交流につながり、学校内でも生徒たちが支援級の仲間に声をかけるきっかけになっています。」と話してくださいました。今後は栄村から地元の作物の苗を提供してもらい、交流の輪をひろげていきたいそうです。



南部町と高畠町の菊



調理風景

菊を使った料理



「食べて学ぼう友好交流都市講座」で南部町の食用菊が大活躍！！

区主催で南部町、栄村、高畠町の食材を使った料理教室が区内3か所の地区センターで開催されました。栄区ヘルスマイトの皆さんを講師に迎え、各都市の郷土料理を味わいました。四都市さかえみらい会議のメンバーも参加し、現地とzoomでつながりながら、各都市の紹介をしました。

今年も来たよ！ 名久井農業高校 in フレンズ☆SAKAE



農業検定にトライ



いっしょにハイポーズ

栄区民まつり交流都市のテントは大盛況！！

会場での飲食が再開された今年の栄区民まつり。大人気の南部町のリンゴや高畠町の牛肉串焼きの販売、栄村はキノコ汁の無料配布があり、交流都市のテントの前は人が途絶えることがありませんでした。



昨年に続いて、今年も栄区民まつりに南部町の名久井農業高校の生徒4人が応援にかけてくれました。まつり後はフレンズ☆SAKAEの中高生世代など栄区の若者たちと交流を持ちました。農業高校で作っている菊の花入りマドレーヌをお土産に頂きました。

友好交流都市の認知度NO.1は栄村!?

栄区民まつりで「知っていますか？友好交流都市」のシールアンケートを実施。友好交流の歴史の長い栄村を知っている人がたくさんいました。アンケートをきっかけに南部町、高畠町も友好交流関係にあることを知ったという声も多く聞かれました。

編集後記

2024年は大きな災害と共に幕を開け、驚きと悲しみが広がりました。能登半島地震の地域や関係の皆様に心よりお見舞い申し上げます。友好交流都市の取組は、遠く離れた地域の方とつながることで、お互いの良さを知り、時には困難な状況を支え合える関係が次世代に引き継いでいることを願っています。